

2026年3月期 第2四半期決算概要

【 連結 】

- ・ 経常収益は、前年同期比0.8%増の87億13百万円。中間純利益は、同10.6%増の7億89百万円。中間期として5年連続増収、2年ぶり増益の増収増益。経常利益は11億41百万円（前年同期比9.4%増、99百万円増加）

【 単体 】

- ・ 経常収益は、前年同期比0.9%増の85億31百万円。中間純利益は、同12.0%増の7億79百万円。中間期として5年連続増収、2年ぶり増益の増収増益。経常利益は11億23百万円（前年同期比11.0%増、1億12百万円増加）
- ・ 経常収益は、国債等債券売却益や株式等売却益が減少するも、貸出金利息や有価証券利息、役務取引等収益等の増加により増加。
- ・ 中間純利益の増加は、コア業務純益の増加に加え、与信関連費用の大幅な減少が要因。
- ・ 預金残高は、法人預金の増加を主因として、前年同月比219億円増加の1兆269億円（中間期末過去最高）
- ・ 貸出金残高は、企業向け、個人ローン、公共向けがいずれも増加し、前年同月比241億円増加の8,874億円（中間期末過去最高）
- ・ 不良債権額は、前年同月比27億29百万円減少の91億82百万円、不良債権比率は1.01%。
- ・ 自己資本比率は、前年同月比0.44ポイント上昇の8.57%。

【 業績予想 】

- ・ 2026年3月期通期の業績予想は、連結・単体とも、経常利益18億円、当期純利益12億50百万円の当初予想を据え置き。

決算概要

(株)鳥取銀行（8383）2026年3月期 第2四半期決算短信

- 2025年9月期は、5年連続増収、2年ぶりの増益
- 2026年3月期業績予想は、当初予想を据置き

2025年度中間期決算概要

(2026年3月期業績予想)

(百万円)

【連結】

	24年9月期	25年9月期	前年同期比	増減率
経常収益	8,639	8,713	74	0.8%
経常利益	1,042	1,141	99	9.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	713	789	76	10.6%

通期業績予想
1,800
1,250

【単体】

経常収益	8,454	8,531	77	0.9%
経常利益	1,011	1,123	112	11.0%
中間純利益	696	779	83	12.0%

1,800
1,250

配当の状況（1株あたり配当金）

	第2四半期末	期末	合計
2025年3月期	25円	25円	50円
2026年3月期	25円	(予想) 25円	(予想) 50円

単体決算概要

- 経常収益は中間期として5年連続の増収
- 経常利益は11億23百万円、中間純利益は7億79百万円

単体決算概要

		(百万円)		
		24年9月期	25年9月期	前年同期比
経常収益		8,454	8,531	77
業務粗利益（A）		6,135	6,277	142
（コア業務粗利益）（（A）－（B））		5,925	6,286	361
資金利益		5,169	5,377	208
役務利益		821	886	65
その他業務利益		143	13	△130
うち国債等債券関係損益（B）		209	△8	△217
経費（C）	（△）	5,040	5,088	48
実質業務純益（（A）－（C））		1,094	1,189	95
（コア業務純益）（（A）－（C）－（B））		884	1,198	314
株式等関係損益		1,056	93	△963
与信関連費用	（△）	1,197	285	△912
その他臨時損益		58	126	68
経常利益		1,011	1,123	112
特別損益		△10	△0	10
法人税等合計	（△）	305	344	39
中間純利益		696	779	83

（主な増減要因）

【経常収益】 前年同期比+77百万円

- （+）貸出金利息の増加（+778百万円）
- （+）有価証券利息の増加（+99百万円）
- （+）役務取引等収益の増加（+113百万円）
- （+）預け金利息等の増加（+133百万円）
- （-）国債等債券売却益の減少（△158百万円）
- （-）株式等売却益の減少（△968百万円）

【コア業務純益】 前年同期比+314百万円

- （+）資金利益の増加（+208百万円）
- （+）役務利益の増加（+65百万円）
- （-）経費の増加（+48百万円）

【経常利益】 前年同期比+112百万円

- （+）コア業務純益の増加（+314百万円）
- （-）株式等関係損益の減少（△963百万円）
- （+）与信関連費用の減少（△912百万円）

【中間純利益】 前年同期比+83百万円

- （+）経常利益の増加（+112百万円）
- （+）特別損益の増加（+10百万円）

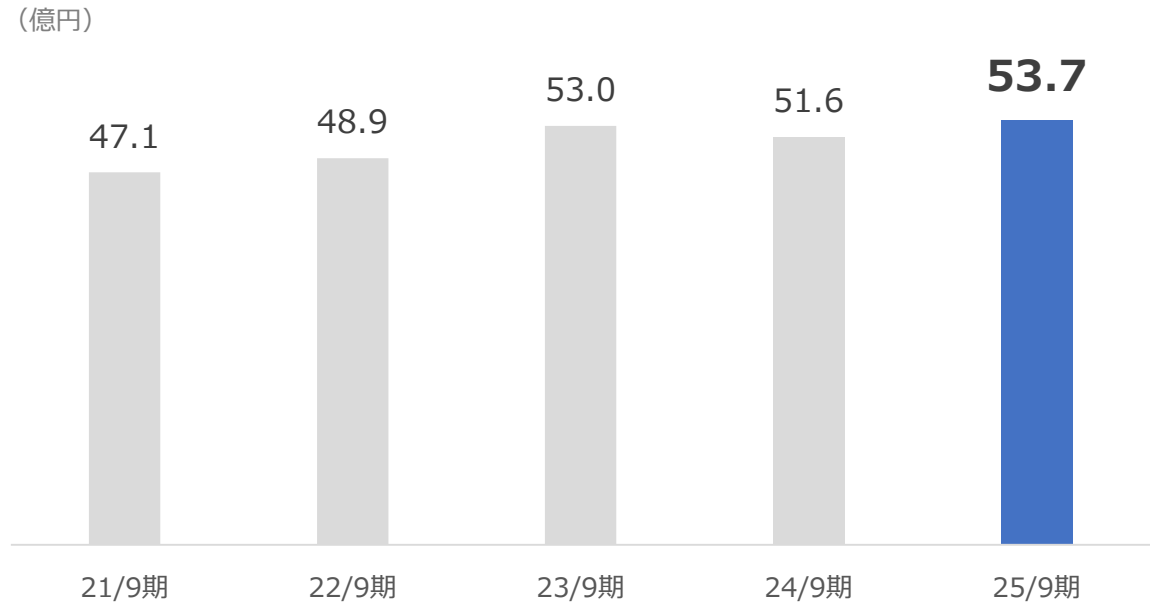
（+）プラス要因（-）マイナス要因

資金利益・役務利益

(株)鳥取銀行（8383）2026年3月期 第2四半期決算短信

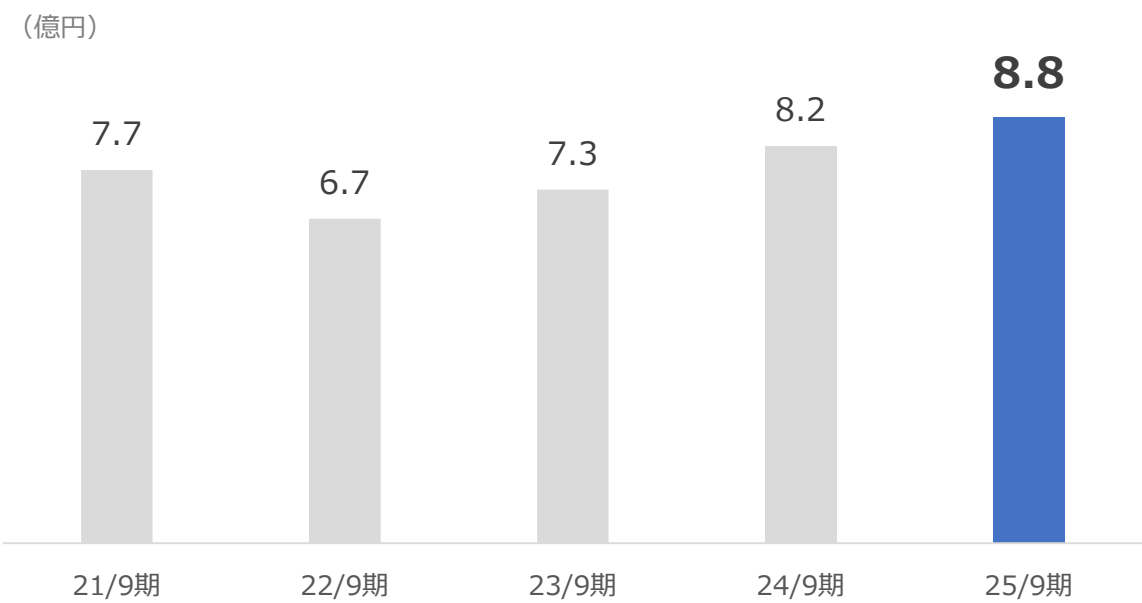
- 資金利益は、貸出金利息や有価証券利息等の増加により、前年同期比で2億円増加
- 役務利益は、リテール関連が減少するも、法人関連やその他の手数料収益が増加し、前年同期比で0.6億円増加

資金利益



(億円)	24年9月期	25年9月期	前年同期比
資金利益	51.6	53.7	2.0
うち貸出金利息	46.7	54.5	7.7
うち有価証券利息	6.4	7.3	0.9
うち預け金利息等	0.9	2.2	1.3
うち預金利息 (△)	2.2	10.2	7.9

役務利益



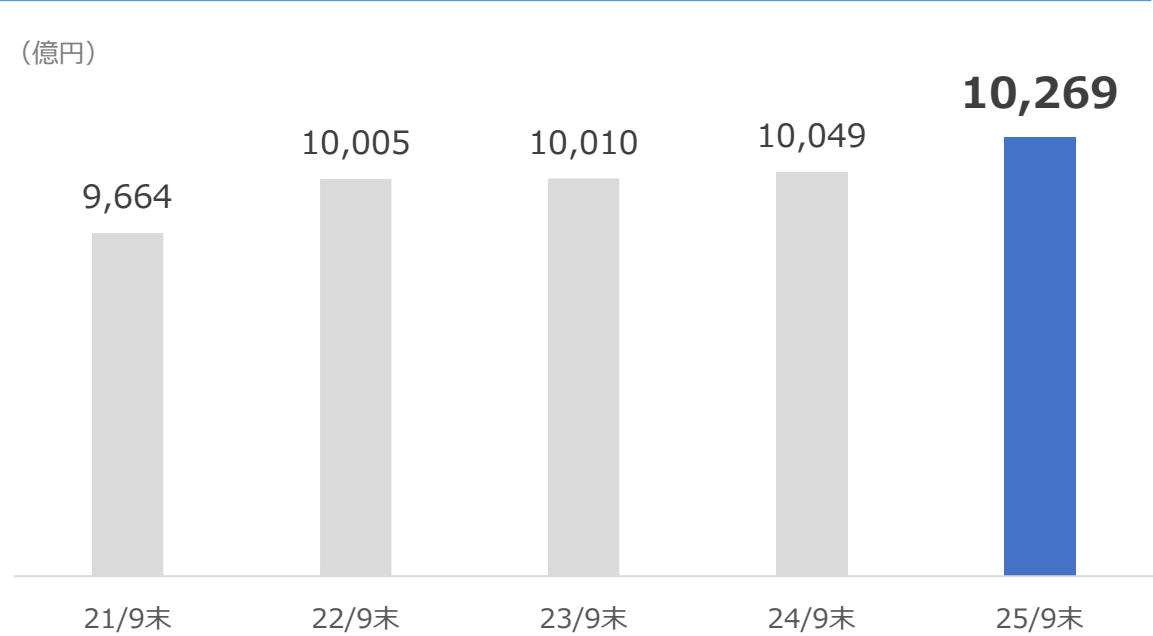
(億円)	24年9月期	25年9月期	前年同期比
役務利益	8.2	8.8	0.6
役務取引等収益	15.1	16.2	1.1
うちリテール関連収益	6.3	6.0	△0.2
うち法人関連収益	2.6	2.8	0.2
役務取引等費用 (△)	6.9	7.4	0.4

預金・貸出金

(株)鳥取銀行（8383）2026年3月期 第2四半期決算短信

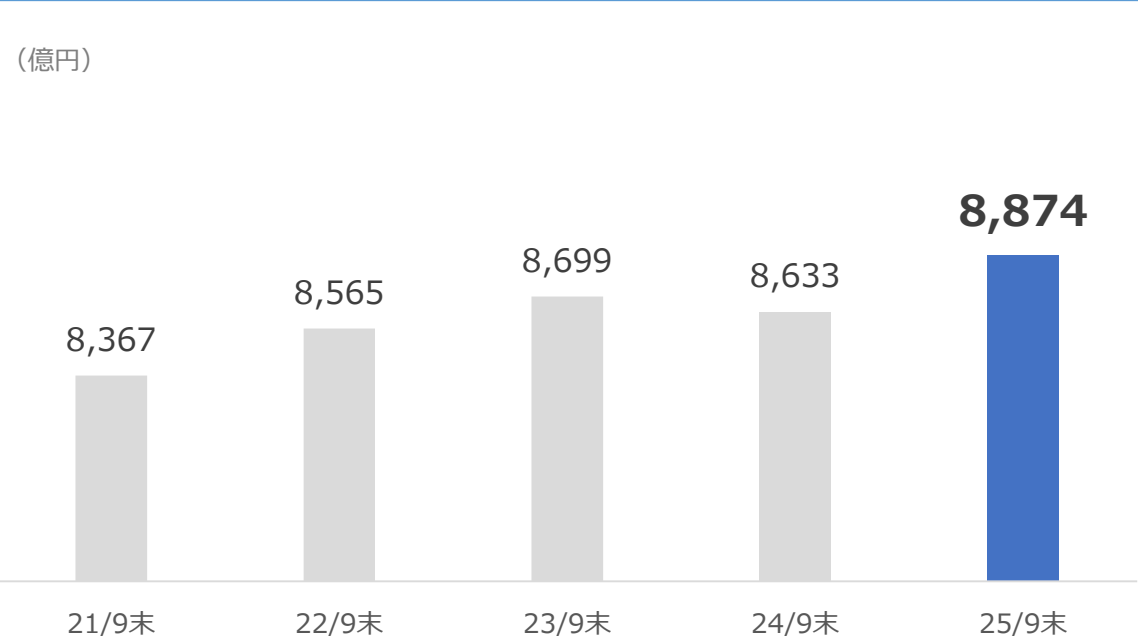
- 預金残高は、法人預金の増加を主因として、前年同月比219億円増加の1兆269億円（中間期末過去最高）
- 貸出金残高は、企業向け、個人ローン、公共向けがいずれも増加し、前年同月比241億円増加の8,874億円（中間期末過去最高）

預金残高



(億円)	24年9月末	25年9月末	前年同月比	増減率
預金残高	10,049	10,269	219	2.1%
うち個人預金	7,042	7,070	28	0.4%
うち法人預金	2,261	2,496	234	10.3%
うち公金預金	718	676	△41	△5.7%
うち金融預金	26	25	△1	△5.8%

貸出金残高

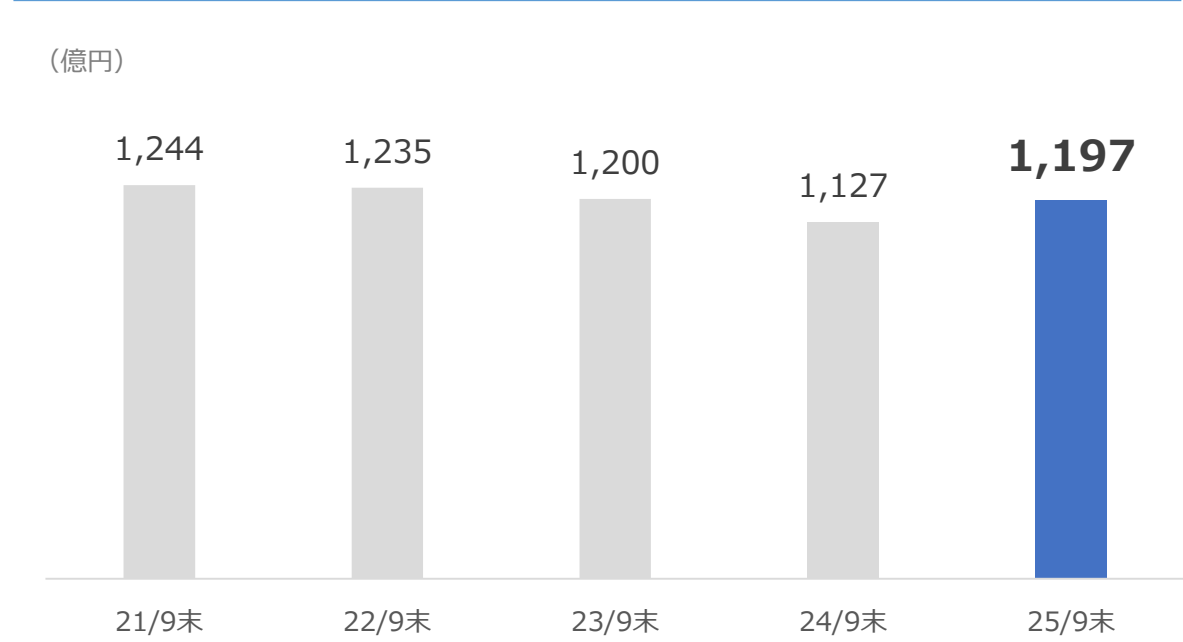


(億円)	24年9月末	25年9月末	前年同月比	増減率
貸出金残高	8,633	8,874	241	2.8%
うち大企業向け	1,129	1,196	66	5.9%
うち中小企業向け	3,152	3,116	△36	△1.1%
うち個人ローン	2,626	2,725	98	3.7%
うち公共向け	1,501	1,630	128	8.5%

有価証券

- 有価証券残高は、前年同月比70億円増加の1,197億円
- 評価損益は前年同月比74百万円減少の△8億73百万円

有価証券残高



(億円)	24年9月末	25年9月末	前年同月比	増減率
有価証券残高	1,127	1,197	70	6.2%
うち債券	852	897	45	5.3%
うち株式	52	54	1	3.6%
うちその他	222	244	22	10.2%

有価証券関係損益

(百万円)	24年9月期	25年9月期	前年同期比
国債等債券関係損益	209	△8	△217
うち売却益・償還益	209	51	△158
うち売却損・償還損・償却 (△)	－	60	60

(百万円)	24年9月期	25年9月期	前年同期比
株式等関係損益	1,056	93	△963
うち売却益	1,130	162	△968
うち売却損・償却 (△)	74	68	△5

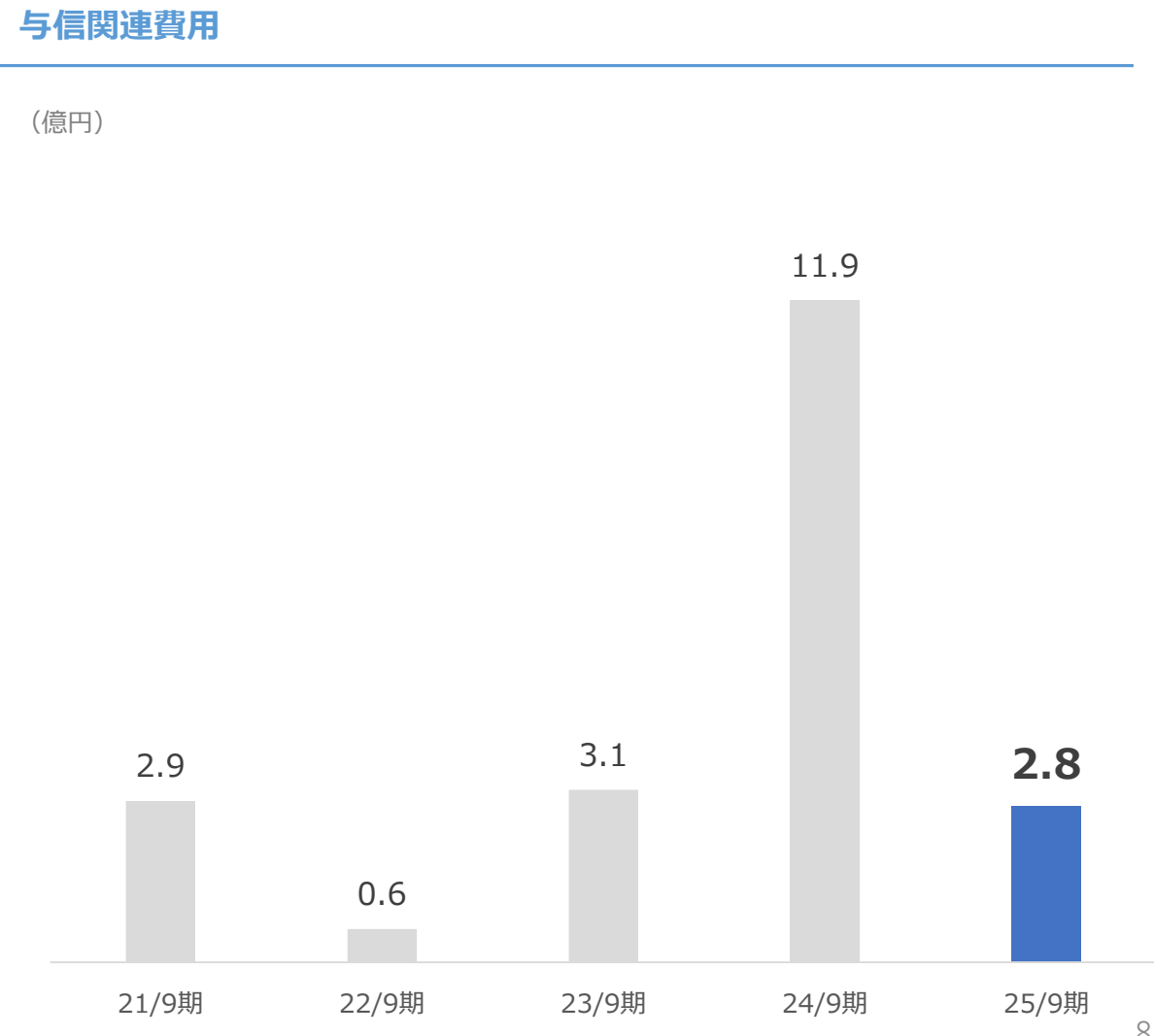
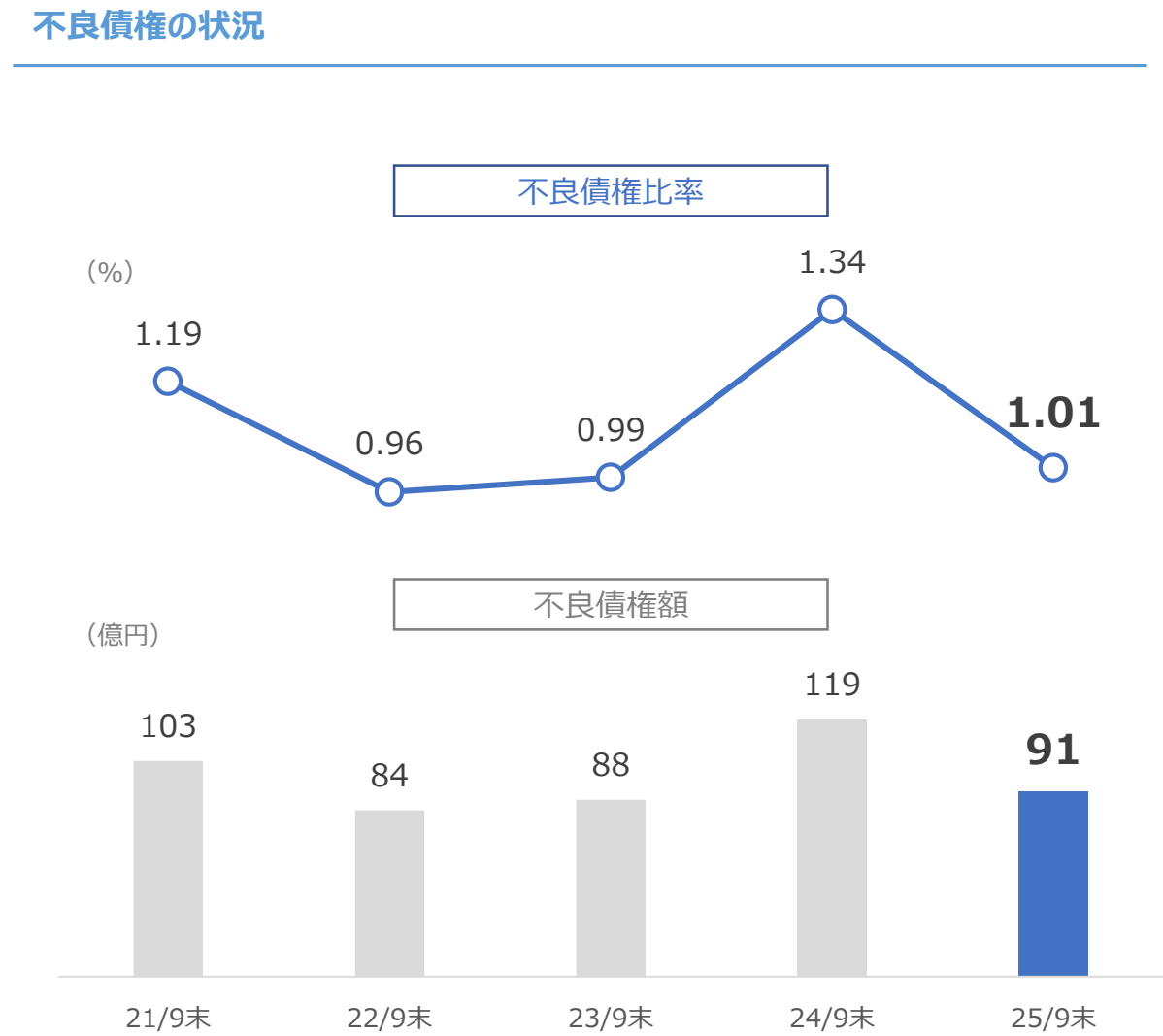
評価損益

(百万円)	24年9月末	25年9月末	前年同月比
評価損益	△799	△873	△74
満期保有目的	△112	△221	△109
子会社・関係会社株式	－	－	－
その他有価証券	△686	△651	35

不良債権・与信関連費用

(株)鳥取銀行（8383）2026年3月期 第2四半期決算短信

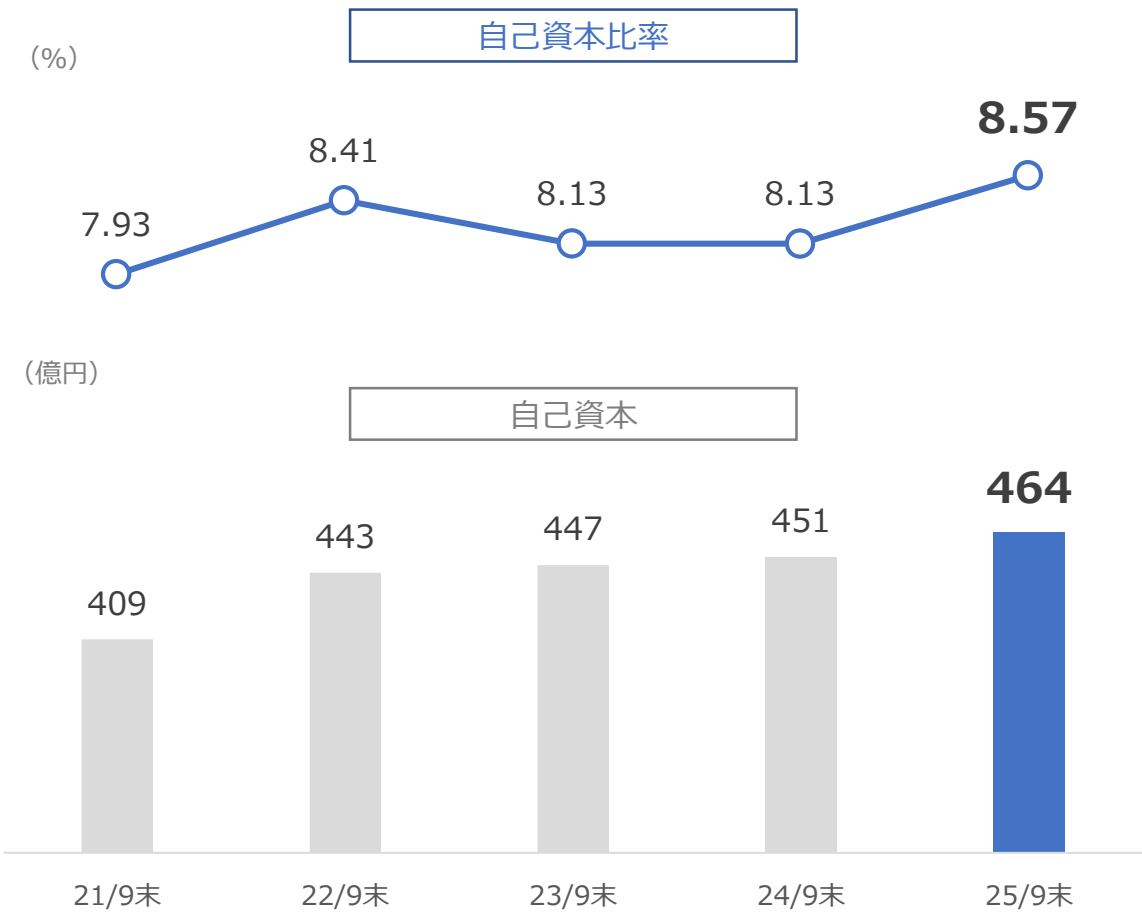
- 不良債権額は、前年同月比27億29百万円減少の91億82百万円、不良債権比率は1.01%
- 与信関連費用は、前年同期比9億12百万円減少の2億85百万円



自己資本比率

■ 自己資本比率は、前年同月比0.44ポイント上昇の8.57%

自己資本比率



(億円)	24年9月末	25年9月末	前年同月比
自己資本額	451	464	13
基礎項目	481	496	15
調整項目 (△)	30	32	1
リスクアセット等	5,543	5,417	△125
自己資本比率	8.13%	8.57%	0.44%